



GREEN TERMINAL

緑豊かな空港を創る。

2017年10月31日、
シンガポールにチャンギ空港第4ターミナルビル
(建築主: チャンギエアポートグループ(シンガポール))がオープン。

チャンギ空港は、イギリスのSKYTRAX社による

「世界の空港ランキング」で2013年から

6年連続トップに輝いています。

最新鋭の第4ターミナルでは旅客の快適さを追求し、

チェックインから搭乗までをスムーズに行える

完全自動化システムにより、待ち時間を削減しました。

ターミナル内外は、ベタル(花びら)のモチーフで彩られ、

ここでは様々な種類の植物が豊かな自然を演出しています。

またセキュリティ上、閉鎖的になりやすい空港を、

スカイライトからの自然光に溢れ、緑豊かなアトリウムにより、

開放的で心地よい空間にしています。

シンガポールの環境推奨認定制度である

「グリーンマーク ゴールドプラス」も取得しました。

1981年に開港した第1ターミナルを手がけたことから、

チャンギ空港と竹中工務店のつながりは始まりました。

それから30年以上、シンガポールの発展と共に

空港の維持、更新を続けてきました。

今回、敷地面積40万㎡、延床面積28万㎡(付帯施設含む)の

大規模な第4ターミナルの工期はわずか3年。

空港を運営するチャンギエアポートグループとさらに関係性を深め、

“BIM”など最先端の手法を駆使しながら、デザイン力、技術力、

そして多国籍な人々による高い生産性により、

最新鋭のターミナルを実現しました。

「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」

竹中工務店は、この経営理念のもと、

建築の可能性を追い求めています。

実施設計・施工：竹中工務店

建築申請・監理：SAA Architects

コンセプトデザイン：Benoy

*BIM(Building Information Modeling)

属性情報を持つ3次元モデルを企画・設計・施工・維持管理などの
建物ライフサイクルを通じて活用する手法



想いをかたちに 未来へつなぐ

 TAKENAKA